

TOYO TIRES

Corporate Profile



ごあいさつ

モビリティ社会の未来を見据えて「新たな扉」を開き、
社会から喜んでもらえる存在感ある企業をめざしてまいります。

当社は2019年1月、社名を変更し、TOYO TIRE 株式会社として、新たな扉を開きました。私たちTOYO TIRE 株式会社は、国内で唯一、TIRE(タイヤ)を社名に掲げるメーカーであり、モビリティにかかわる事業に従事できる喜び、誇り、責任、覚悟を社名に冠しています。

当社は1945年8月、時代の要請に応えるべく、タイヤ・ゴム製品を製造するメーカーとして誕生し、以来、70有余年にわたり、たゆまず技術革新を積み重ね、社会の変化や進化をとらえた製品を世界中のお客様にお届けしてきました。

性能や品質に磨きをかけることはもちろん、独創的で趣向性にあふれたデザインの実現にこだわりを持ち続け、また、差別化された高い付加価値を生み出すことが、当社の思想として息づいています。

蓄積してきた技術という無形の財産はもとより、設備や拠点といった自分たちの有するリソースをいかに活用して、その価値を最大化させられるか。そのために、社員一人一人が知恵を絞り、結束して機動的に動いていく。これが当社の持ち味であり、存在価値を形成する源だと考えています。

多くの皆さまもすでにご承知のとおり、現在、自動車産業界は100年に一度と呼ばれる一大変革期を迎えています。

これから10年先、20年先、私たちが見るクルマ社会は今とはずいぶん違う光景が広がっているはずです。皆さまは、未来のモビリティ社会にどのような夢を描いておられますか。どのようなことを期待されているでしょうか。

モビリティ社会の変化とともに、製品に求められる役割も皆さまに提供していくべき価値も変化し始めています。当社では、すでにさまざまな先行技術開発に取り組んでおり、将来に向けた新しいテクノロジーの芽も芽吹いてきています。

当社の理念では、「私たちの使命(ミッション)」として、「お客様の期待や満足を超える感動や驚きを生み出し、豊かな社会づくりに貢献する」ことを掲げています。これは、ご要望のあった課題を解決するだけでなく、新しい気づきや喜びを提供していくことを自らの信条として、社会に約束するものです。

社員一同、モノづくり企業としての原点を常に見つめ、社会の皆さまに喜んでいただける存在感ある企業をめざしていく所存ですので、今後とも皆さまからのご厚誼を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2019年1月

代表取締役社長 清水隆史

概要 (2019年1月1日現在)

商号 TOYO TIRE 株式会社
 (英文表示) Toyo Tire Corporation
 設立 1945年(昭和20年)8月1日
 資本金 30,484,627,991円
 発行済株式総数 127,179,073株
 従業員数 11,759名(連結、臨時従業員含む) ※2017年12月31日現在
 本社 〒664-0847 兵庫県伊丹市藤ノ木2丁目2番13号
 TEL: (072)-789-9100
 工場 仙台工場/桑名工場/兵庫事業所 他
 主な事業内容 **[タイヤ事業]**
 各種タイヤ(乗用車用、トラック・バス用、建設機械用、産業車両用)、
 その他関連製品
[自動車部品事業]
 自動車用部品

役員 (2019年1月1日現在)

取締役及び監査役

代表取締役	清水隆史
取締役	多田 羅哲夫
取締役	高木 康史
取締役	櫻本 保
取締役	森田 研
取締役	武田 厚
常勤監査役	平野 章夫
常勤監査役	中山 全生
常勤監査役	山本 幸男
監査役	佐伯 照道

(注1) 森田研氏、武田厚氏は、社外取締役です。(注2) 中原全生氏、山本幸男氏、佐伯照道氏は、社外監査役です。

執行役員

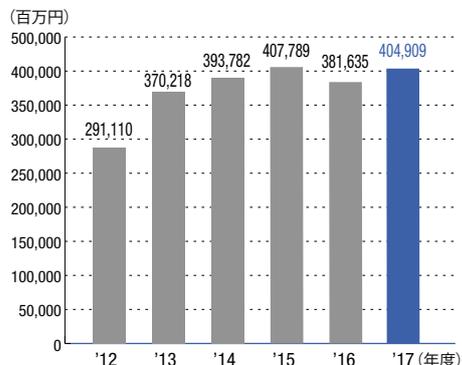
社常務執行役員	長 多田 羅哲夫*
社常務執行役員	高木 康史*
社常務執行役員	櫻本 保*
社常務執行役員	水谷 友重
社常務執行役員	石野 政治
社常務執行役員	田辺 伸二
社常務執行役員	金井 昌之
社常務執行役員	川田 道弘
社執行役員	本母 利彦
社執行役員	瀧脇 格
社執行役員	小川 秀文
社執行役員	植松 伊織
社執行役員	鈴木 達雄
社執行役員	高畑 英明
社執行役員	井村 洋次
社執行役員	段 則之
社執行役員	宮部 浩和
社執行役員	守屋 典幸
社執行役員	磯部 建彦
社執行役員	笹森 哲生
社執行役員	下村 健太
社執行役員	栗林 健太

*は取締役との兼務を示しています。

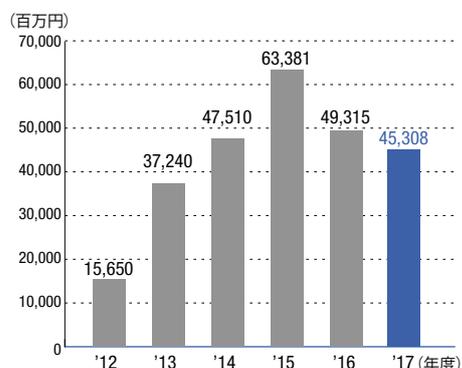
事業概況 (2017年12月31日現在)

※ 2012年度は決算期変更のため、9ヶ月決算となっています。

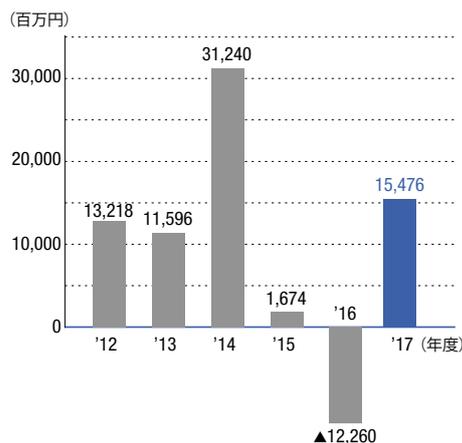
売上高



営業利益



当期純利益



TOYO TIREは、売上高の約85%を占める主幹事業として、乗用車用タイヤをはじめ、SUV/CUV/ピックアップトラックなど大型車向けのタイヤのほか、トラック・バス用タイヤ、建設車両用タイヤなどの自動車タイヤを製造・販売しています。

TOYO TIREグループの3つのブランド

私たちはTOYO TIRES、NITTO、SILVERSTONEの3ブランドでタイヤ事業を行っています。それぞれ事業戦略に基づいて市場に供給展開しており、その性能と品質、ブランドキャラクターは多くのお客さまから愛され、親しまれています。

TOYO TIRES

TOYO TIRESは、グローバルで展開してきた独自の技術をベースにした信頼のブランドとして、フルラインでカバーしているグローバルタイヤブランドです。その性能・品質は世界的にも一目置かれる存在です。

日本国内では、独自の専用タイヤ発想で1995年に発売した「TRANPATH(トランパス)」ブランドが20年来の歴史を刻み、ミニバン専用タイヤの代名詞として支持を得ています。

冬用タイヤでは、当社が1991年にタイヤに胡桃(クルミ)を配合することを開発、今も支持され続けている冬用タイヤのコンセプトとして、雪道での安全走行を実現しました。

「NANOENERGY(ナノエナジー)」シリーズは、次世代低燃費タイヤブランドです。日本の国内ラベリング制度において、転がり抵抗性能の最高グレード「AAA」を実現しながら、両立しなければならぬウェットグリップ性能の「a」「c」グレードを取り揃え、日本を始め欧州、東南アジアなどグローバルに市場展開を進めています。

北米では、SUVやCUV、ピックアップトラックに至る車格の大きな乗用車向けの大型タイヤで高いプレゼンスを誇っています。「OPEN COUNTRY(オープン・カンントリー)」シリーズは、豊富なサイズラインナップと街乗り・オフロードを問わない優れた性能が、過酷なオフロードレースでも証明され、北米をはじめ世界で人気を獲得しています。

小型トラック用タイヤでは、摩耗性能とメンテナンス性を向上させた小型トラック専用ブランド「DELVEX(デルベックス)」を展開しています。

トラック&バス用タイヤでは、低燃費タイヤブランド「ZEROSYS(ゼロシス)」を展開しています。従来の技術にとらわれず、「ゼロ」から開発を行うことによって完成したタイヤとして、コストの低減と環境保護の両面のサポートをめざしました。

また、トラック・バス用カテゴリタイヤとして初めての「NANOENERGY」ブランド商品となる、大型路線バス専用低燃費タイヤ「NANOENERGY M638(ナノエナジー・エムロクサンハチ)」を開発しました。



OPEN COUNTRY A/T



OPEN COUNTRY R/T



TRANPATH FIL



NANOENERGY 3 PLUS

M667
ZEROSYS
Premium

NANOENERGY M638

NITTO

NITTOは、車好き(エンスージアスト)の声に耳を傾け、彼らの求める商品作りをモットーとし、自由な発想のもとユニークで革新的なデザインを実現し、創造性を融合させた戦略ブランドです。

ドレスアップやチューニングを好む北米のニッチ市場で熱狂的なファンを中心に支持され、大口径で高付加価値のライトトラック用タイヤやウルトラ・ハイパフォーマンスタイヤを展開しています。

SILVERSTONE

The science of full contact

SILVERSTONEは、マレーシア国内で支持されている著名ブランドで、2010年にTOYO TIREグループに仲間入りしました。マレーシアの国民車への納入ボリュームも大きいため現地での認知度も非常に高く、東南アジア地域に根を下ろした乗用車向けタイヤブランドとして、既存クライアントを軸に堅実に展開していきます。



INVO



Mud Grappler



RIDGE GRAPPLER

供給

世界的なタイヤ需要の高まりのなか、TOYO TIREグループはそれぞれのマーケットに根ざした製品の供給をスピーディーに実現するため、北米、日本、アジアの3極を基点としたグローバルでの生産供給体制の構築を進めています。

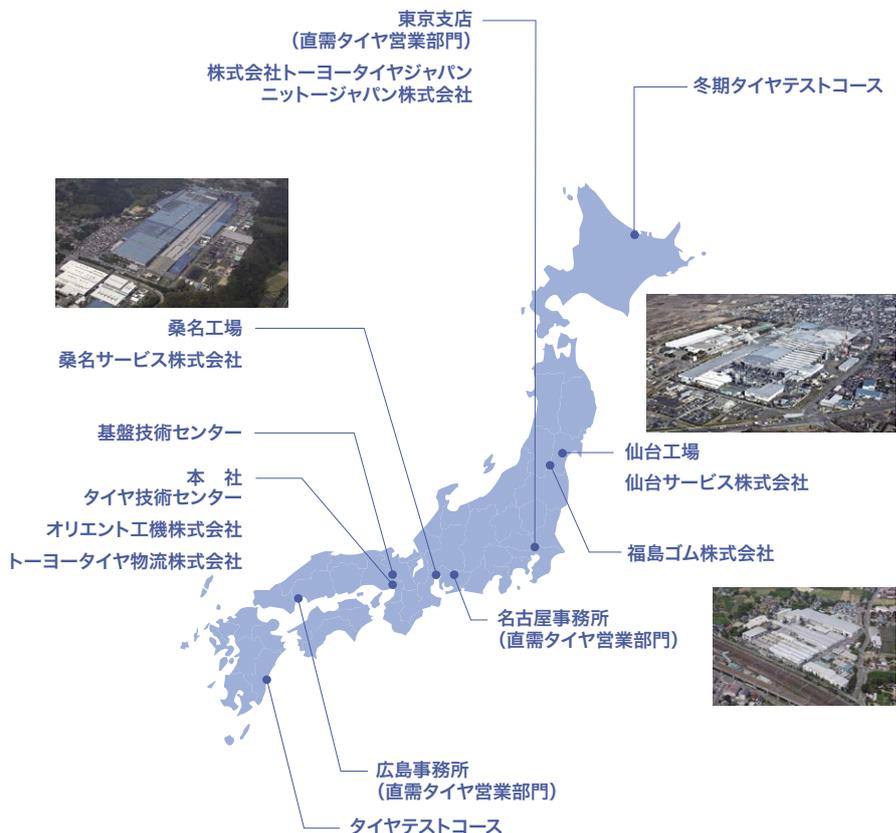
高性能・高品質を確保するために常に技術を進化させ、設立する最新工場に最新技術を移植していくという独自の思想を持っています。日本のタイヤメーカーとして生み出した高い性能・品質(=ジャパン・クオリティ)を世界へ供給していくことが、TOYO TIREの一貫したポリシーです。

タイヤ事業



日本で、そして世界で、
グローバルな生産・販売体制を構築しています。

TOYO TIREグループは、これまで日本、北米を中心としたタイヤ供給体制の整備・強化を図るとともに、北米、欧州、中国、東南アジアなど重要市場に販売会社を設立するなど、グローバルにタイヤ販売・供給体制を構築してきました。安定的な成長が期待できる北米市場において、さらなる事業基盤の強化を図るため、北米タイヤ製造子会社「Toyo Tire North America Manufacturing Inc. (TNA)」において、2016年1月から生産能力の追加増強に着手し、同年末に完成しました。これにより、TNAは当社最大のタイヤ生産工場となりました。



タイヤ・振動制御技術を核として、 新たな技術、新たな製品開発に取り組んでいます。

TOYO TIREグループのコアコンピタンス(競争力の源泉)は、技術力です。タイヤ・振動制御技術を核とした技術の差別化により、新しい価値を提案しています。

タイヤ技術では、ナノレベルでゴム材料開発を制御する「Nano Balance Technology」をはじめ、タイヤ開発とリードタイムの大幅な短縮を可能とする設計基盤技術「T mode」、環境に配慮したトラック・バス用タイヤ新基盤技術「e-balance」、高品質のタイヤ製造を実現する「A.T.O.M.」などにより、品質の向上を図っています。

振動制御技術では、乗用車のエンジンや車体の振動を制御する防振ゴムを中心に、自動車部品における次期戦略商品の開発に注力しています。また、タイヤと自動車部品で培ったそれぞれの技術の統合により、新たな製品開発にも取り組んでいます。



Nano Balance Technology

ナノレベルの「分析・解析・素材設計・加工」4つの体系を統合し技術開発を行なうことにより、到達すべき水準に向けた最適化を図る、独自の材料設計基盤技術。



T mode

タイヤの挙動と構造に加え、クルマの動きも解析することにより、クルマの種類と使い方に合わせたタイヤ設計を可能にします。



e-balance

トラック・バス用タイヤの新テクノロジー。ecology(環境)、energy(低燃費)、economy(経済性)、endurance(耐久力)の4つの「e」効果を実現します。



A.T.O.M. (Advanced Tire Operation Module)

高品質、多品種少量生産、省スペース、及び自動化を特長とする当社独自の生産工法。需要動向に応じて、生産計画の変更に柔軟に対応できる、拡張性の高いシステムです。

事業を支える技術開発拠点

私たちはタイヤの新しい性能を引き出すことに挑戦し、確かな性能評価を行ないながら、魅力ある製品を社会に提供しています。タイヤの技術開発において、これら独自のノウハウと先進技術を織り込んでいく拠点が「タイヤ技術センター」であり、実車テストを行なうのが2つのタイヤテストコースです。

自動車部品事業の鍵を握るのは、日進月歩で進む自動車産業の新技術に関する情報収集、自動車メーカーからの要求性能の実現のための技術確立、製品の高付加価値化です。これらを多面的に取り組み、あるべき自動車部品の実現に解析や評価技術力を研鑽しているのが「自動車部品技術センター」です。



タイヤ技術センター
(兵庫県)



自動車部品技術センター(愛知県)



タイヤ技術センターミーティングスペース



タイヤテストコース(宮崎県)



冬期タイヤテストコース(北海道)

将来を支える基盤技術を開発する 「基盤技術センター」

全社的な技術開発の方向性を策定する「基盤技術センター」は、基礎技術を各事業にフローダウンする共通のプラットフォームと位置づけています。事業ごとに独自の技術シーズを開発し、個別のモノづくり技術へとつなげています。将来を見据えた先行技術の開発をめざし、新たな研究にも取り組んでいます。

また当社グループでは、コア事業の発展に貢献する新素材・新技術の創出や基盤技術の強化と研究拠点の環境充実化を図り、新規事業の創出を見据えてさらに充実した研究・実験環境の整備を進めています。

生産技術機能も集積しシナジー効果を図るなど当社事業の将来を支える研究開発基盤の充実に取り組んでいます。



基盤技術センター(兵庫県)

自動車部品事業

■ 東洋橡塑 (広州) 有限公司
(中華人民共和国・広東省)



■ TOYO AUTOMOTIVE PARTS (USA), INC.
(米国・ケンタッキー州)
■ TMM (USA), INC.
(米国・ケンタッキー州)

▶ TOYO AUTOMOTIVE PARTS DE MEXICO, S.A. DE C.V.
(メキシコ・ケレタロ州)

▶ TOYO RUBBER CHEMICAL PRODUCTS (THAILAND) LIMITED
(タイ・アユタヤ県 ファンノイ市)

▶ TOYO TIRE NORTH AMERICA OE SALES LLC
(米国・ジョージア州)

▶ 販売会社
■ 生産拠点

成長市場に対する戦略的事業拡大をめざして、開発・生産・販売体制の強化に取り組んでいます。

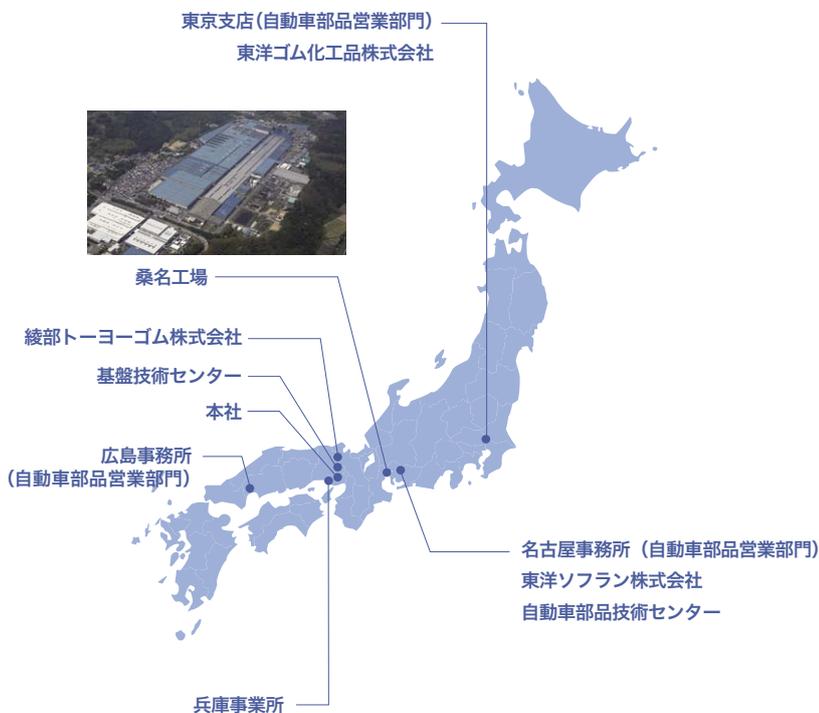
当社は、2017年末に化工品事業ならびに硬質ウレタン事業の譲渡を行ない、自動車部品事業を当社のコア事業領域として事業経営を推進していきます。中核商品である自動車用防振ゴムは、需要家である自動車メーカーに対して製品の最適供給を図るため、国内3拠点のほか、北米をはじめ海外3カ国に生産拠点を配して、ニーズに対応しています。また、アジアでの自動車市場の拡大に伴い、2013年からタイ、さらに2014年からメキシコで自動車用防振ゴムの販売を始めています。



ブッシュ



エンジンマウント
(液封入タイプ)



1945年 8月	東洋紡績(現、東洋紡(株))がゴム工業分野への進出を図る目的で、強化育成した東洋ゴム化工(株)、および(株)平野護謨製造所が合併、東洋ゴム工業(株)設立
1953年 7月	自動車タイヤ生産のため伊丹工場(兵庫県伊丹市)開設
1955年 5月	株式を東京証券取引所に上場
1961年 12月	中央研究所(現、基盤技術センター、兵庫県川西市)開設
1966年 7月	米国での自動車タイヤ販売を促進するため、業界に先駆け、「Toyo Tire (U.S.A.)Corp. (現、Toyo Tire U.S.A.Corp.)」設立
1971年 4月	公害防止機器、工業用ゴム製品の生産のため、明石工場(兵庫県加古郡)新設
1974年 2月	オーストラリア「パキュラグ社(現、Toyo Tyre and Rubber Australia Ltd.)」に資本参加
1975年 9月	三菱商事(株)と合併で欧州に自動車タイヤの販売会社「Toyo Reifen GmbH(現、Toyo Tire Europe GmbH)」を設立
1979年 2月	日東タイヤ(株)と生産、技術、販売、管理等業務全般にわたり提携
1986年 4月	自動車部品技術センター(愛知県みよし市)開設
1996年 10月	菱東タイヤ(株)を吸収合併
2001年 2月	米国(ケンタッキー州)に自動車用防振ゴム製品の生産・販売会社「Toyo Automotive Parts (USA),Inc.」を設立
2001年 11月	「TOYO TECHNICAL CENTER(現、タイヤ技術センター)」(兵庫県伊丹市)開設
2003年 1月	三菱商事(株)と合併で自動車タイヤの販売会社「東洋輪胎(上海)貿易有限公司(現・通伊欧輪胎(上海)貿易有限公司)」を中国(上海)に設立
2004年 6月	米国(ジョージア州)に自動車タイヤの生産子会社「Toyo Tire North America,Inc.(現、Toyo Tire North America Manufacturing Inc.)」を設立
2004年 9月	中華人民共和国(広東省)に自動車用防振ゴム製品の生産子会社「東洋橡塑(広州)有限公司」を設立
2005年 7月	イギリス(ノーザンプトン州)に自動車タイヤの販売会社「Toyo Tyre (UK) Ltd.」を設立 オランダ(ローゼンダール)に自動車タイヤの販売会社「Toyo Tire Benelux B.V.」を設立
2006年 4月	トーヨーソフラン(株)と中部ソフラン(株)を統合し、「東洋ソフラン(株)」を設立
2006年 11月	イタリア(コルサルベッティ)の自動車タイヤの販売会社(現、Toyo Tire Italia S.p.A.)を子会社化
2007年 4月	自動車タイヤ販売会社10社を統合し、「(株)トーヨータイヤジャパン」を設立
2008年 5月	(株)プリヂェストンと業務・資本提携合意
2008年 6月	スペイン(マドリッド)にイベリア駐在員事務所を開設 米国(カリフォルニア州)に自動車タイヤの販売会社「Toyo Tire North America OE Sales LLC」を設立
2008年 10月	ロシア(モスクワ)に自動車タイヤの販売会社「TOYO TIRE RUS LLC」を設立
2010年 4月	中華人民共和国(江蘇省)に自動車タイヤの生産子会社「東洋輪胎張家港有限公司(現・通伊欧輪胎張家港有限公司)」を設立
2010年 12月	マレーシア(クアラルンプール)の自動車タイヤの製造・販売会社「Silverstone Berhad」の株式取得(子会社化)
2011年 4月	マレーシア(ペラ州)に自動車タイヤの製造・販売会社「Toyo Tyre Manufacturing (Malaysia) Sdn Bhd (現、Toyo Tyre Malaysia Sdn Bhd)」を設立(2013年5月工場竣工)
2011年 6月	中華人民共和国(山東省)の自動車タイヤの製造・販売会社「山東銀石瀋河橡膠輪胎有限公司」の持分を取得(子会社化)し、「東洋輪胎(諸城)有限公司(現・通伊欧輪胎(諸城)有限公司)」に商号変更
2011年 12月	タイ(アユタヤ県)に、自動車用防振ゴムの販売会社「Toyo Rubber Chemical Products (Thailand) Limited」を設立
2013年 10月	メキシコ(グアナフアト州)に自動車用防振ゴムの販売会社「TOYO AUTOMOTIVE PARTS DE MEXICO, S.A. DE C.V.」を設立
2013年 12月	研究開発センター(大阪府茨木市)を兵庫県川西市に移設し、「基盤技術センター」を開設
2017年 5月	本社を大阪市西区から兵庫県伊丹市に移転
2017年 12月	化工品事業(建築用免震ゴム事業を除く)、硬質ウレタン事業を譲渡
2018年 11月	三菱商事(株)と資本業務提携契約を締結
2018年 12月	軟質ウレタン事業を譲渡
2019年 1月	TOYO TIRE(株)に社名変更

事業所	住所	電話番号
本社	〒664-0847 兵庫県伊丹市藤ノ木2-2-13	072-789-9100
東京支店(直需タイヤ・自動車部品営業部門)	〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-1-2 岩本町東洋ビル	03-5823-6131
名古屋事務所(直需タイヤ・自動車部品営業部門)	〒470-0213 愛知県みよし市打越町生賀山3	0561-34-5911
広島事務所(直需タイヤ・自動車部品営業部門)	〒732-0052 広島県広島市東区光町1-13-20 ディア・光町3F	082-264-3680
仙台工場	〒989-2484 宮城県岩沼市吹上3-5-1	0223-22-2191
桑名工場	〒511-0294 三重県員弁郡東員町大字中上2400	0594-86-0100
兵庫事業所	〒675-1112 兵庫県加古郡稲美町六分一1183	0794-95-1421
基盤技術センター	〒666-0131 兵庫県川西市矢間 3-10-1	072-789-1400
タイヤ技術センター	〒664-0847 兵庫県伊丹市藤ノ木2-2-13	072-775-9000
自動車部品技術センター	〒470-0213 愛知県みよし市打越町生賀山3	0561-34-3211
タイヤテストコース	〒889-1201 宮崎県児湯郡都農町大字川北2318	0983-25-0310
冬期タイヤテストコース	〒093-0504 北海道常呂郡佐呂間町字西富	

関係会社 (連結子会社)	住所	電話番号
株式会社トーヨータイヤジャパン	〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-1-2 岩本町東洋ビル	03-5825-5740
ニットージャパン株式会社	〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-1-2 岩本町東洋ビル	03-6891-0030
トーヨータイヤ物流株式会社	〒664-0847 兵庫県伊丹市藤ノ木2-2-13	072-789-9130
オリエント工機株式会社	〒664-0847 兵庫県伊丹市藤ノ木2-3-6	072-787-7651
東洋ゴム化工品株式会社	〒162-8622 東京都新宿区天神町10 安村ビル	03-3235-1711
福島ゴム株式会社	〒960-0116 福島県福島市宮代字堂前28	024-553-1356
東洋ソフラン株式会社	〒470-0213 愛知県みよし市打越町生賀山3	0561-34-2711
綾部トーヨーゴム株式会社	〒623-0222 京都府綾部市栗町沢115	0773-48-0001
仙台サービス株式会社	〒989-2484 宮城県岩沼市吹上3-5-1	0223-24-4570
桑名サービス株式会社	〒511-0294 三重県員弁郡東員町大字中上2400	0594-86-0117
昌和不動産株式会社	〒664-0847 兵庫県伊丹市藤ノ木2-2-13	072-789-9088
株式会社エフ・ティー・ジー	〒664-0847 兵庫県伊丹市藤ノ木2-2-13	072-789-9104

North America	Address	Telephone
TOYO TIRE CANADA INC.	7791 Nelson Road, Unit #120, Richmond, B.C. V6W 1G3, CANADA	+1-604-304-1941
NITTO TIRE CANADA INC.	7791 Nelson Road, Unit #120, Richmond, B.C. V6W 1G3, CANADA	+1-604-304-1970
TOYO TIRE HOLDINGS OF AMERICAS INC.	5665 Plaza Drive, Suite 200, Cypress, CA 90630, U.S.A.	+1-562-431-6502
TOYO TIRE U.S.A. CORP.	5665 Plaza Drive, Suite 300, Cypress, CA 90630, U.S.A.	+1-714-234-2080
TOYO TIRE NORTH AMERICA OE SALES LLC	3660 Highway 411 NE, White, GA 30184, U.S.A.	+1-678-721-7200
NITTO TIRE U.S.A. INC.	5665 Plaza Drive, Suite 250, Cypress, CA 90630, U.S.A.	+1-714-236-1863
TOYO TIRE NORTH AMERICA MANUFACTURING INC.	3660 Highway 411 NE, White, GA 30184, U.S.A.	+1-678-721-7200
TOYO AUTOMOTIVE PARTS (USA), INC.	521 Page Drive, Franklin, Kentucky 42134, U.S.A.	+1-270-598-4100
TMM (USA), INC.	521 Page Drive, Franklin, Kentucky 42134, U.S.A.	
TOYO AUTOMOTIVE PARTS de MEXICO, S.A. de C.V.	CARRETERA ESTATAL 431, INT63 PARQUE TENOLOGICO INNOVACION QUERETARO EL MARQUES, QUERETARO, MEXICO, CP76246	+52-442-221-6183
NT MEXICO S. DE R.L. DE C.V.	GERMAN GEDOVIVUS 10606-204 ZONA RIO TIJUANA, TIJUANA, B.C. CP 22320, Mexico	+52-664-684-0585
TOYO TIRE MEXICO LLC	860 Kuhn Drive Suite 106, Chula Vista, CA 91914 U.S.A.	+1-619-691-1077
Oceania	Address	Telephone
TOYO TYRE AND RUBBER AUSTRALIA LTD.	137-149 Airds Road, Minto NSW 2566, AUSTRALIA	+61-2-8796-0222
Asia	Address	Telephone
TOYO TIRE (SHANGHAI) CO.,LTD.	Room A-204, Wenyang Building, No.1033, Xiehe Road, Changning District, Shanghai, China	+86-21-58820880
TOYO AUTOMOTIVE PARTS (GUANGZHOU) CO., LTD.	No.10, St.2, Hefeng Erzong Lu, Yonghe Economic Zone, GETDD, Guangzhou, China	+86-20-82986828
TOYO TIRE ZHANGJIAGANG CO., LTD.	58, Donghai Road, Jiangsu Yangtze River International Chemical Industrial Park, Zhangjiagang City, Jiangsu Province, China	+86-512-35007100
TOYO TIRE (ZHUCHENG) CO.,LTD.	Luhe Industry Area, Zhucheng, Shandong, China	
TOYO RUBBER CHEMICAL PRODUCTS (THAILAND) LIMITED	99/8,30,31 Moo 4 Tambol Kanham, Amphur U-Thai, Ayutthaya 13210 (Thailand)	+66-35-35-2347
TOYO TYRE MALAYSIA SDN BHD	PT 23101, JALAN TEMBAGA KUNING, KAWASAN PERINDUSTRIAN KAMUNTING RAYA, P.O. BOX 1, 34600 KAMUNTING, TAIPING, PERAK DARUL RIDZUAN, MALAYSIA	
TOYO TYRE SALES AND MARKETING MALAYSIA SDN BHD	Level 2, Wisma Comcorp No. 37, Jalan Pelukis U1/46, Section U1, Temasya Industrial Park Glenmarie, 40150 Shah Alam, Selangor Darul Ehsan, Malaysia	+603-5568-3188
SILVERSTONE BERHAD	Lot 5831, Kawasan Perusahaan Kamunting II, P.O. Box 2, 34600 Kamunting, Taiping, Perak Darul Ridzuan., Malaysia	
SILVERSTONE MARKETING SDN BHD	No.1, Jalan Sungai Kayu Ara 32/38, Berjaya Industrial Park, 40460 Shah Alam, Malaysia	
Europe	Address	Telephone
TOYO TIRE EUROPE GMBH	Halskestrasse 3-5, 47877 (Willich, Germany)	+49-2154-8911-111
TOYO TIRE DEUTSCHLAND GMBH	Halskestrasse 3-5, 47877 (Willich, Germany)	+49-2154-8911-111
TOYO TYRE (UK) LTD.	Shipton Way, Rushden, Northants, NN10 6GL, UNITED KINGDOM	+44-1933-411144
TOYO TIRE BENELUX B.V.	Kooldreef 2-6, 4703 Re Roosendaal, NETHERLANDS	+31-165-556475
TOYO TIRE ITALIA S.p.A	via Napoli 33, 57014 Collesalveti (Li) ITALY	+39-586-962243
TOYO TIRE RUS LLC	127055, Moscow, Butyrskiy Val Street, 68/70, bld. 1, office 26B.	+7-495-987-1835